

輸出事業計画

※申請者名：九鬼産業株式会社、品目：ごま油、ごま製品

1. 輸出における現状と課題

【現状】

当社は海外展示会の出展を積極的に行うなどごま製品の海外輸出についても力を入れてきた。主力の純正ごま油は海外のプラスチック容器の規制が厳しく、古くからの瓶製品・缶製品形態での出荷が中心という実情にある。しかしながら、特に缶製品は製缶メーカーの供給能力の余力が少なく、今後の製造量増加に対応できないおそれがある。プラスチック規制等の海外規制に対応しつつ、供給能力が十分にある容器形態に対応できれば、より積極的に海外販路を広げることができる。

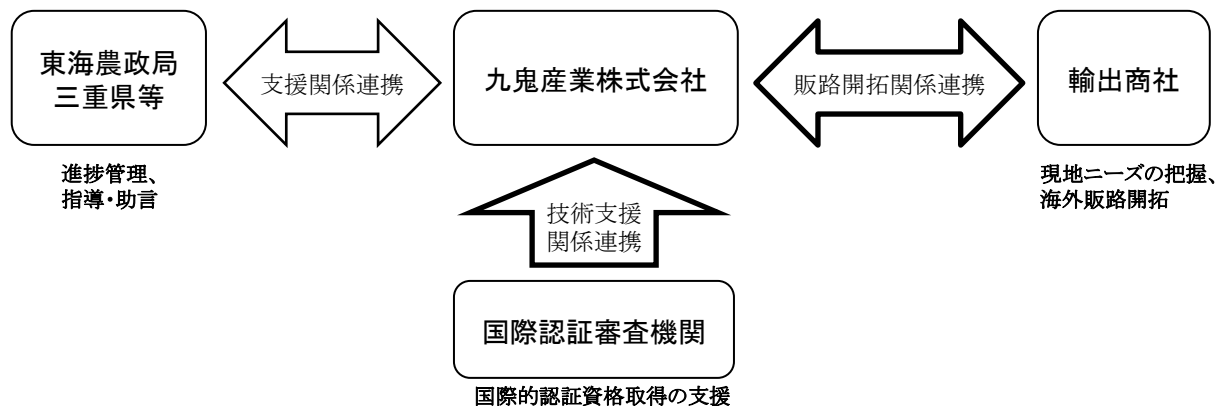
【課題】

- ・ ニーズ・規制に対応するために紙パック形態のごま油を製造するラインが必要になってくるが、当社製造工場で導入可能な施設の老朽化が進んでいる。
- ・ さらなる輸出の拡大に向け、新規提案先・顧客の拡大が必要。

2. 輸出事業計画の取組内容

- ・ 海外輸出に必要な国際認証を今後とも維持させるために必要な施設改修を令和7年2月に行う。
- ・ 供給能力が十分にあって、海外規制に対応しつつ、今後海外でのニーズが見込まれる容器形態を選定の上、ごま油製品の輸出を拡大するために必要な充填ラインを令和7年3月に導入する。
- ・ このことにより、令和7年12月予定の審査にてバージョンアップしたFSSC22000及びJFS-C、令和8年3月予定のハラル審査において各認証を維持できるように対応する。
- ・ 展示会・商談会出展による新規取引先（商社・業務用ユーザー・小売店）の開拓を行い、販路拡大に取り組む。

3. 輸出事業計画の実証と見直しを行うためのPDCA実施体制



4. 輸出目標額

ごま油、 ごま製品	現状 (令和5年10月)	目標 (令和11年10月)
輸出額 (千円)	1,215,108	1,600,000
輸出货量 (kg)	1,689,000	2,230,000
輸出先国	アメリカ、カナダ、ドイツ、 オランダ、オーストラリア、 ニュージーランド、台湾、 香港、中国 等	アメリカ、カナダ、ドイツ、 オランダ、オーストラリア、 ニュージーランド、台湾、 香港、中国 等